

「隣から割り込みが原因」多重事故で運転手無罪

2015年01月24日 11時45分 Tweet

京都市で2013年2月、4人死傷の多重衝突事故を起こしたとして、自動車運転過失致死傷罪に問われた元トラック運転手の男性(40)に対し、京都地裁は23日、無罪(求刑・禁錮1年)を言い渡した。裁判長は「隣車線の車が**進路変更の合図なしに前方に進入**したのが事故の原因。男性に**過失はない**」と述べた。男性は同月26日、片側2車線の国道を大型トラックで走行中、隣の車線から入ってきた中型トラックを避けるため車線変更し、**前方の乗用車に追突**。乗用車は対向車線に飛び出し、別の車に衝突するなど計6台が絡む事故で1人を死なせ、3人に重軽傷を負わせたとして起訴された。裁判長は「**中型トラックの進路変更は道路交通法違反**で、一般のドライバーが**予期し得ない行為**」と指摘。「**男性が驚いて車線を変えたことは、ごく自然な判断**」と述べた。

- ・市街地、交差点付近の凍結路面で追突、衝突
- ・慣れにより、路面のすべりやすさを忘れてスリップ

荷台からの転落、手足の挟まれ事故に注意!

バック時は 降りて確認 乗っても確認

2時間ごとに、15分休憩!

交差点手前で止まる時は、**車1台分のスペース**を空けて止まる

交差点 「右左確認/よ~し!」

スリップしたバスが路外逸脱

2015/01/25 北海道警察本部 特別編集

20日午前9時35分ごろ、小樽市内の市道を走行していた大型路線バスが道路左側の路外へ逸脱。除雪で生じた雪山に突っ込む事故が起きた。この事故で乗客10人が負傷。積雪でスリップしたものとみられる。小樽署によると、現場は緩やかなカーブ。大型路線バスは右カーブを進行中に路外へ逸脱。除雪作業によって道路左側の路肩に積み上げられ、雪山に突っ込んだ。バスの乗客乗員24人のうち、客10人が座席から投げ出され、打撲などの軽傷を負った。警察は運転していた52歳の男性から自動車運転死傷行為処罰法違反(過失傷害)容疑で事情を聞いている

午後5時 追突事故、避けようと事故、多重事故

(2015/01/27 03:47)

26日午後5時45分ごろ、京都市の名神高速道路で、軽乗用車やワンボックスカーなど計4台が相次いで衝突する事故があった。けがをした10~60代の男性12人が病院に搬送された。うち20代の男性が胸に、60代の男性が顔などに重傷を負った。ワンボックスカーが前を走っていたトラックに追突し、後続車が事故を避けようとして側壁にぶつかるなどした。

交差点、右折時、横断歩道2人はねる、1人重体

2015年1月26日(月)11時46分

25日午後1時45分ごろ、福島県の市道交差点で、いずれも60代女性2人がライトバンに相次いでねられた。2人のうち1人は意識不明の重体。警察は同2時30分ごろ、運転上の注意を怠ったとして、自動車運転処罰法違反(過失致傷)の疑いでライトバンを運転していた会社員の男性容疑者(42)を現行犯逮捕した。同署によると、右折した容疑者が歩いて横断歩道を渡っていた2人ははねたとみられる。現場は信号機のある交差点。

客乗せて酒気帯び運転 タクシー運転手逮捕

2015年1月24日(土)11時58分

酒を飲んでタクシーを営業運転したとして、警察は24日、酒気帯び運転の疑いで、神戸市のタクシー運転手の男性容疑者(64)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は同日午前1時半ごろ、酒を飲んでタクシーを運転した疑い。「コンビニでビールを買って飲んだ」と容疑を認めている。タクシーは男性客3人を乗せており、信号待ちの乗用車に追突。乗用車の助手席にいた女性(28)が軽傷を負った。